

【島のくらしの情報】

大津島

<p>① 仕事(収入)の状況</p>	<p>■仕事について                  現在島内で仕事をしている人は、大津島支所、JA、郵便局、デイサービスセンターなどで働いています。本土へのアクセスが良いため、本土で仕事をすることも可能です。</p>
<p>② 住居の状況 (貸家、空き家など)</p>	<p>島内の空き家について                  ■空き家情報                  現在、里の案内人を中心に空き家を調査中です。詳細は、アイランダー大津島ブースにて紹介する予定です。                  また、空き家情報は大津島支所まで問い合わせ下さい。●お問い合わせ 大津島支所 TEL0834-85-2001</p>
<p>③ 医療環境の状況</p>	<p>■大津島診療所                  ・唯一の診療機関として、大津島診療所があり、週に3日、本土から医師(内科2日:外科1日)が通ってきています。                  平日の日中は看護師が待機しています。                  ・急患は、民間の船や漁船による緊急輸送を行うほか、海上保安庁やドクターヘリに緊急搬送の要請もあります。</p>
<p>④ 福祉環境の状況</p>	<p>■大津島デイサービスセンター                  ・通所介護施設が1か所あり、介護サービスの提供が受けられるほか、介護保険以外の高齢者福祉サービスを利用することもできます。</p> <p>■その他                  ・75歳以上の高齢者の方には月に2枚の航航路利用券を交付して、島外の医療サービス等を受ける際の船賃の負担軽減に努めています。</p>
<p>⑤ 教育環境の状況</p>	<p>■馬島地区に、大津島幼稚園、小学校、中学校があります。                  ・現在は、休園、休校中です。</p> <p>●お問い合わせ:休校中のため周南市役所大津島支所 電話0834-85-2001                  ・島に高校はなく、本土の高校へ通学しています。</p>

<p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p>	<p>■上下水道 ・上水道は、海底送水管により本土から供給を受けており、全土で利用が可能です。</p> <p>■ごみ処理 ・島内のごみは、収集車で本土に搬送しています。なお、公共下水道が整備されておらず、浄化槽対応となっています。し尿もバキュームカーで本土に搬送しています。また、本土からのケーブルテレビ通信網が島内に整備され、インターネットも利用できる環境が整っています。</p>
<p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p>	<p>大津島へのアクセス ■大津島巡航株式会社 (Tel.0834-21-7749) 旅客船とフェリーが1日7往復、運航しています。島内には馬島港・刈尾港・瀬戸浜港・本浦港の4港があり、徳山港から便によって20～40分かかります。旅客運賃:710円(大人・片道)</p> <p>■徳山通線船株式会社 (Tel.0834-21-8111) 海上タクシー。料金:13000円～※時間、天候などにより料金が加算されます。</p>
<p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p>	<p>島内での移動手段(地域住民限定) ■コミュニティバス きずな号【定員10名】 そよかぜ号【定員:4名】 島民が利用できる生活交通バスがあります。南北に分かれ運行を行い、島内を移動しています。</p>
<p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p>	<p>【買い物場所】 ■JA周南(馬島店、刈尾店)、個人商店1軒、食堂1軒があります。 ■物価 米(コシヒカリ5kg)2,480円、ティッシュペーパー(5箱入り1パック)461円、ガソリン(1L)188円、灯油(1L)139円</p> <p>※野菜は自家用の畑で作っている方が多く、初心者でも皆さん親切に教えてくださいます。 ※魚は、一年を通し堤防に”アジ”がついています。それ以外にも、一年を通し様々な魚が釣ることができます。</p>

<p>⑩ これまでの移住実績</p>	<p>■移住と定住の歴史          ・大津島には昔から、移住者を受け入れてきた歴史があります。          島内の瀬戸浜地区の祖先の方々は、200年程前に、愛媛県伯方島より石工として移住してきました。現在も多くの方が住んでいます。</p> <p>■過去五年間のUJIターン実績          ・過去5年間で、21名(出身者のUターン、地域おこし協力隊員、大津島巡航職員、Iターン者など)がUJIターンしました。</p>
<p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p>	<p>●お試し暮らし住宅について          UJIターン希望者を対象に、島の暮らしを体験していただくために、ショートステイ(1週間)を体験していただくことができます。移住をする前に、島暮らしを体験することができます。          ▼料金:15,000円(1週間)          ▼お問い合わせ:大津島支所 電話0834-85-2001</p>
<p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p>	<p>■大津島には、“里の案内人制度”と“お試し暮らし住宅”があります。</p> <p>●里の案内人制度          島内の各自治会には、里の案内人さんがおり、移住前の相談や地域の案内。移住後の相談を気軽に受けてくださいます。</p>
<p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p>	<p>■大津島ライフをより楽しむためには？          地域活動、自治会の活動、消防団などに積極的に参加することで、住民との距離も縮まり、コミュニケーションがとりやすくなります。日常生活を皆で楽しむことが、田舎くらし成功の秘訣だと思います。</p>